

# MMC 卒後臨床研修センター MMC通信

発行日 平成20年9月15日(第38号)

## トピックス

### 平成20年度マッチング MMC合同試験会開催

#### 情報コーナー

☆臨床懇話会演題募集

☆私のワーク・ライフバランスの見つけ方  
— 臨床医として自分らしく働くために —

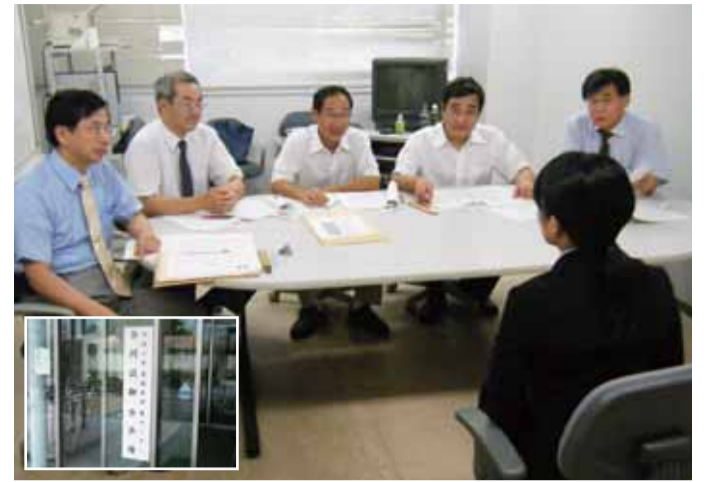
☆臨床研修を行う大学病院における  
モデル事業の募集はじまる

ちょっと太り気味ドクターの  
～スタンフォード旅行記～

第11回～シリコンバレー

## 平成20年度マッチングMMC合同試験会開催 一人平均1.6病院、専願傾向続く

三重県の平成20年度臨床研修マッチングのスタートとなるMMC合同試験会が、去る8月24日(日)三重大学医学部看護学科を会場にして開催された。今回で6回目となるこの試験会は、マッチングのスタート当初より、より多くの医学生に多くの県内の病院をよりスムーズに受験してもらうという目的で始まり、今回は、三重県内より62名、県外より34名の合計96名が各病院の面接試験に臨んだ。真新しいリクルートスーツに身を包みながら、各病院職員の誘導で面接室に入り、学生時代の経験や、将来の進路、志望動機その他、三重県だけでなく、各地域や街に対する思いなどについての質問にときにはきはきと時に慎重に答えていた。病院によっては10名以上の指導医達が面接に参加し、自分たちと共に医療に参加していける学生を見定めていた。しかし、試験自体は終始和やかに進行するケースが多く、10分という短い時間で、学生病院双方により、自己アピールと人物の見定めが行われた。表に各病院毎の受験者数を示すが、山田赤十字病院、三重大病院、県立総合医療センター、鈴鹿中央総合病院といった病院が多くの受験者を集めた一方、伊勢総合病院、四日市社会保険病院といった従来ある程度の研修医を集めていた病院でも受験者が減少、昨年初めて研修医3名を受け入れた桑名市民病院では受験者がなく、現在の研修の魅力のさらなるアピールと現役研修医にとってのさらなる研修の充実が期待される。



|             | 募集定員(20年度) | 平成20年度 | 平成19年度 |
|-------------|------------|--------|--------|
| 桑名市民病院      | 4          | 0      | 3      |
| 山本総合病院      | 6          | 7      | 12     |
| 四日市社会保険病院   | 5          | 1      | 9      |
| 県立総合医療センター  | 12         | 24     | 17     |
| 鈴鹿中央総合病院    | 12         | 23     | 17     |
| 鈴鹿回生病院      | 8          | 8      | 7      |
| 三重大学医学部附属病院 | 26         | 20     | 15     |
| 三重中央医療センター  | 6          | 5      | 11     |
| 津生協病院       | 3          | 0      | 2      |
| 岡波総合病院      | 4          | 0      | 0      |
| 名張市立病院      | 4          | 2      | 4      |
| 松阪中央総合病院    | 8          | 12     | 9      |
| 済生会松阪総合病院   | 9          | 14     | 13     |
| 松阪市民病院      | 5          | 6      | 2      |
| 山田赤十字病院     | 12         | 26     | 18     |
| 市立伊勢総合病院    | 5          | 3      | 2      |
| 県立志摩病院      | 4          | 4      | 6      |
| 尾鷲総合病院      | 2          | 0      | 0      |
| 紀南病院        | 4          | 0      | 1      |
| 合計          | 139        | 155    | 148    |

|               | 平成20年度 | 平成19年度 |
|---------------|--------|--------|
| 志願者数          | 96     | 85     |
| のべ受験者数        | 152    | 139    |
| 1人あたりのMMC受験施設 | 1.6    | 1.6    |
| 別日程           | 3      | 7      |

※別日程受験者は含まない

### MMC合同試験会出身大学別受験者数

| 大学名      | 平成20年度 | 平成19年度 |
|----------|--------|--------|
| 三重大学     | 62     | 52     |
| 旭川医科大学   | 1      | 0      |
| 弘前大学     | 0      | 1      |
| 山形大学     | 2      | 0      |
| 筑波大学     | 0      | 1      |
| 新潟大学     | 0      | 2      |
| 信州大学     | 1      | 1      |
| 富山大学     | 3      | 2      |
| 金沢大学     | 1      | 0      |
| 福井大学     | 2      | 0      |
| 浜松医科大学   | 1      | 0      |
| 鳥取大学     | 0      | 0      |
| 島根大学     | 0      | 0      |
| 広島大学     | 1      | 0      |
| 山口大学     | 0      | 0      |
| 香川大学     | 0      | 3      |
| 徳島大学     | 1      | 0      |
| 高知大学     | 4      | 3      |
| 愛媛大学     | 0      | 3      |
| 大分大学     | 1      | 1      |
| 佐賀大学     | 0      | 1      |
| 鹿児島大学    | 0      | 0      |
| 琉球大学     | 1      | 0      |
| 名古屋市立大学  | 0      | 1      |
| 奈良県立医科大学 | 2      | 1      |
| 大阪市立大学   | 1      | 0      |
| 獨協医科大学   | 0      | 2      |
| 日本大学     | 2      | 1      |
| 東京女子医科大学 | 0      | 1      |
| 東邦大学     | 2      | 0      |
| 帝京大学     | 0      | 1      |
| 東海大学     | 2      | 1      |
| 藤田保健衛生大学 | 1      | 0      |
| 愛知医科大学   | 0      | 2      |
| 金沢医科大学   | 2      | 0      |
| 近畿大学     | 1      | 1      |
| 大阪医科大学   | 0      | 1      |
| 関西医科大学   | 0      | 1      |
| 川崎医科大学   | 1      | 1      |
| 産業医科大学   | 1      | 0      |
| 久留米大学    | 0      | 1      |
| 合計       | 96     | 85     |

## 情報コーナー

### 第5回 MMC卒後研修臨床懇話会 演題募集のお知らせ

各施設より演題の募集を行っております。三重県の臨床研修の充実、地域医療の充実の他、研修医自身の交流、モチベーションの喚起にもつなげたいと考えています。大変お手数をおかけ致しますが、宜しくご指導の上、1題でも多くの演題の応募をお願い致します。

〈日時〉平成21年1月24日(土) 13時30分から(予定)  
〈会場〉ホテルグリーンパーク津(津市羽所町700)  
〈締切〉平成20年10月31日(金)

### 私のワーク・ライフバランスの見つけ方 —臨床医として自分らしく働くために—

〈日時〉平成20年10月25日(土)14:00~17:30  
〈会場〉アストホール(アスト津4階)

### 臨床研修を行う大学病院における モデル事業の募集はじまる

厚生労働省は、8月1日臨床研修を行う大学病院におけるモデル事業の実施について(医政発第0801006号)の通知を出し、全国の管理型相当、単独型相当の大学病院に対し、医師不足領域の医師の増加につながる弾力化された研修プログラム(以下特別コース)の募集を始めた。(8月18日締め切り済み。)同モデルの内容としてア)研修期間は、原則として合計2年以上とする。イ)特別コースの研修プログラムは、内科、外科、救急、小児科、産婦人科など、著しい医師不足を生じ地域医療に影響している診療科を中心としたものとする。ウ)特別コースの研修プログラムは、省令に定める臨床研修の基本理念に基づき、臨床研修の到達目標を達成できるものとする。エ)臨床研修を行う分野ごとの研修期間については、任意の期間とし、「基本研修科目」(内科、外科及び救急部門(麻酔科を含む。))、「必修科目」(小児科、産婦人科、精神科及び地域保健・医療)及びその他の研修分野の研修期間について、臨床研修の基本理念及び本事業の主旨を踏まえ設定する。等となっている。臨床研修の弾力化が研修内容や地域医療にどのような影響を与えるかを検討するための情報収集という位置づけではあるが、今後臨床研修制度自体の変更に向けての大きな一歩として今後の動向が注目される。全国の多くの大学病院プログラムで今年度マッチングより導入されると予想される。制度の概要、Q&Aについては、厚生労働省HPを参照してください。  
(URL <http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/isei/rinsyo/model/index.html>)

## ちょっと太り気味ドクターの ～スタンフォード旅行記～

この不惑の歳にして初めて経験したスタンフォード大学訪問を、独りよがりな内容とは思いつつも、つれづれ綴ってきたこの旅行記もあと2回を残すのみとなった。今だから白状するが、今回もし言葉の問題などもあり見学ができなければ、最後は開き直って観光でもしてくつもりであった。9日間の滞在在中いつでも他へいけるように、日本でホテルの予約を入れたのは、実は最初の2泊だけだった。それが今まで書き綴ったように、毎日が感動と心地よいつかれの連続で、結局3泊追加、2泊追加となり、結局ずっと同じホテルに滞在することになる。さぞかし怪しい旅行者と思われた事だろう。見学も後半になったころ、Skeff 教授より、せっかくカリフォルニアへきたのだから、とても美しい街サンフランシスコに行ってきたらどうだといわれた。ところが、結局学生さんの講義に参加したり、偶然スタンフォードで会った大学時代の同級生と話をしたりしている内にサンフランシスコ観光は実現しなかった。ただ、帰国前日の午前中、滞在中最後のモーニングレポートに参加後、例の(バックナンバー参照) Jasmine に声をかけることもできず(さっさと病棟へ行ってしまった)、その後昼過ぎまで、少しドライブに出かけることにした。向かったのは、あのアップルコンピュータ本社。シリコンバレーの中心は、サンノゼという町と、このスタンフォードのあるパロアルト。その間くらいの、名前を忘れてしまうくらい小さな街にその本社があった。とはいっても、ほとんどが、関係者以外立ち入り禁止。広大な緑の敷地に4階建てくらいのガラスで覆われた背の低い建物が点在する。たとえば変だが、志摩にある合飲の郷みたいな雰囲気である。唯一入り口のところに土産物売り場のみが観光客が入ることができる。T シャツには、「I visited the mothership」と印字されている。それまでほとんど土産というものを買っていなかったで、ここでもかなりの買い物をするようになった。PC用品はもちろんだが、アップルらしいシャレのきいた土産物が多かったように思う。ちょうど昼休み時間で、多くの社員がランチにでてきた。ガラスの扉一枚向こうなのだが、我々観光客は入れない。社員は想像通り、カジュアルなスタイルにIDカードを下げている。余談だが環境先進地区のシリコンバレーでは、ゴミの分別収集というのはいらない。まとめて回収してあとで分別したほうが、リサイクルの効率が良いそうである。帰りに近くのガソリンスタンドで初めてガソリンを入れたが、セルフスタンドで支払いは、横の「売店」の「レジ」だった。世界の頭脳中心は、のんびり静かな田舎町であった。

発行元 NPO法人MMC卒後臨床研修センター【担当/金尾】  
514-8507 三重県津市江戸橋2-174三重大病院西棟10F  
Tel 059-231-5429 FAX 059-231-5440  
URL <http://www.mmc-center.com> E-mail [tsushin@mmc-center.com](mailto:tsushin@mmc-center.com)